

4、整理・整とんで快適に（教科書 28 ページから）

(1) 自分の持ち物を整理・整とんしてみよう

学校から持ち帰ってきている道具箱や道具袋の整理・整とんをしてみよう。

《整理・整とんの手順》

- ①道具箱や道具袋の中にあるものを確認する。
- ②必要な物と必要でないものに分類する。

【考えよう】

必要でないものには、どんなものがあつたかな？なぜ入っていたのかな？

③整とんする

物の置き場所を決める。

- (例)・よく使うものは取り出しやすい場所に。
- ・同じ種類のはまとめる。
 - ・仕切りなどを使って区切る。

自分が使いやすく片付けやすいように工夫してみよう

④使いながら整理・整とんを続ける

- ・整理・整とんして使いやすくなったか、きれいになったか振り返る。
- ・整理・整とんができていなかったら、なぜ続けられなかったのか原因を見つけて工夫しよう。

必要ないものや同じようなものがいくつもあつたり、壊れて使えなくなったものがそのままになっていたりすると、物があふれて必要な物を取り出すのに時間がかかってしまうことがあります。

整理・整とんすることで・・・

○持ち物の確認ができる

⇒同じような物を買うのを防ぐことができる } 資源のむだづかい
再使用できるものが見つかったりする } 減らせる

○探す時間をなくして、時間のむだも減らせる

(2) 自分の身の回りの整理・整頓をしてみよう

①自分の机や部屋がある人は、机の引き出しや部屋の整理整頓をしてみよう。

机があるのに、机の上が物であふれていませんか？
⇒勉強するための机が勉強できない状態になっていませんか？

引き出しの中に必要ないものであふれていませんか？

いくつも同じようなものがありますか？

使えるものが引き出しの奥で忘れられていますか？

部屋に洋服が脱いだまま置かれていませんか？

床に物があふれていませんか？

など

②家族みんなで使う場所や物の整理・整頓について家族と話し合ってみよう。

みんなで過ごす場所を自分のものでせんりょうしていませんか？

物の定位置はきまっていますか？

誰かが片付けてくれると思って、使ってそのままになっているものはありますか？

など

③洋服の収納場所（タンスやクローゼットなど）の整理・整頓をしてみよう。

自分の手持ちの服を確認してみよう

サイズや好みが変わってきていない服はないかな？

洋服をたたんだり、ハンガーをうまく利用したりしているかな

必要ないものは、捨てるのではなくいかして使う工夫を考えましょう。

3R・・・？

Reduce (リデュース)・・・

Reuse (リユース)・・・

Recycle (リサイクル)・・・

【発展】市川市のごみの分別について調べてみよう。

どのようなものがリサイクルされているのだろう？